

ハピネスぽぽだより

第55号

彦根市北老人福祉センター

平成23年(2011)年 5月発行

(彦根市指定管理者 特定非営利活動法人NPOぽぽハウス 発行責任者:館長 尾崎 紘一)

〒522-0069 彦根市馬場1丁目5番5号 電話・FAX 0749-27-6701

ホームページ <http://popo-house.jp/>

さあ一出かけよう!光と緑をいっぱいあびて

“目には青葉、山ほととぎす初がつお” 絶好の季節到来です。

“ゴールデンウィーク”を有効に生かして太陽の光と森林の緑を浴びに野山に出かけませんか!

太陽の光の恵みを日頃あまり意識しませんが、目から飛び込んできた光の刺激はすぐに脳に伝わり、その働きを活発にします。それに光は栄養を持っています。日光浴をすれば身体に必要なビタミンDの80%が作られるといわれています。シイタケも熱風乾燥だけではDが出来ないそうですよ。

さあ無料の栄養をつかみに野山に出かけましょう。



5月2日(月) お風呂は “しょうぶ湯” です

彦根の河原町に“花菖蒲通り”がありますが、今、紫色の美しい花を楽しませてくれています。この花菖蒲はアヤメ科で湯船に浮かべても香りや効能は無いようです。

一方サトイモ科の菖蒲は昔から厄除けに使われ、湯につけると風邪をひかないなどと言われています。年に一度のしょうぶ湯をぜひご堪能下さい。

5月のハピネスうたごえひろば



5月6日(金)と20日(金) *いずれも時間は14時~15時

懐かしい歌、心の歌、忘れていた歌をともに大きな声で歌いましょう。

『あじさいコンサート』について



6月3日(金)の「ハピネスうたごえひろば」は、昨年も演奏いただいた初田茂子さん、章子さんの親子をお迎えしてフルートのコンサートを開催します。

お母さまの初田茂子さんは武蔵野音大卒、京都市のフルートアンサンブル「エレガンス」などでご活躍。娘さまの章子さんは桐朋学園研究科を卒業後パリに留学。小澤征爾オーケストラに出演するなど多方面でご活躍中です。ピアノは章子さんの友人で法貴彩子さんが演奏して下さいます。法貴さんはパリ国立高等音楽院を卒業されています。

当日の演奏曲目は、“見上げてごらん夜の星を” “星に願いを” “シシリアーノ” “ラシーヌ賛歌” “七つの子” “叱られて” “琵琶湖周航の歌”などを予定しています。 どうぞお楽しみに♪♪♪



『ハピネス”ほっと”シアター』

これまでの『ハピネスシアター』には、多くの方が鑑賞され大好評でした。上映した作品は100本に迫ります。

しかし本年度からは土曜日は休館しますので、会場の都合で年間6回、平日に実施することになりました。

名称も『ハピネス”ほっと”シアター』に変更して作品を選ぶことから会場づくりなど上映までの段取りを含め、皆さんと共に進めて行きたいと思います。

第1回は小松千秋さんお勧めの『劔岳 点の記』と岡 靖夫さんご推薦の『哀愁』を取り上げます。

5月30日(月曜日) 午前10時よりと午後1時からの2回上映いたします

小松千秋さんお勧めの『劔岳 点の記』

岡 靖夫さんご推薦の『哀愁』

午前10時より

午後1時より



副館長からのあいさつ



この5年間は、皆様にとって当センターが「気になる館」として存在できるような活動を展開していきたいと思っています。心地よい居場所としての「館」、何か活動拠点や情報が満載しているのでは?と感じてもらえる魅力ある「館」に皆様とともに創りあげていきたいと考えています。

福井久美子



編集後記 『NPO ぽぽハウス』が当センターの第2期指定管理を受けてはや1ヶ月が経ちました。みなさんのご協力で順調にスタートでき喜んでいきます。これからも“ほっとできるオアシス”となるよう取り組んでいきます。東北地方を中心に、一日も早く安心・安全の日々が回復しますよう様に……。(Y)